

企画提案審査評価基準

評価項目		評価の視点	
企画提案	企画提案のコンセプト	事業の趣旨・目的を理解したコンセプトとなっているか。	
	業務実績及び優位的事項	本業務に係る事業実績及び必要な知見、ノウハウを有しているか。	
	仕様書	①制度設計・事務局運営	適切な人員配置及び役割分担がなされており、円滑な事業遂行が可能な体制か。
			事業全体のスケジュールは実現可能なものとなっているか。
		②参加店舗の募集に向けた周知広報及び対応	参加店舗の募集について、目標とする参加店舗数（市内1,000店舗以上）を達成するために効果的な周知方法が提案されているか。
			参加店舗に対して、本事業の内容や換金方法等について適切に周知し、サポートする体制が確保されているか。
			中小企業者や商店街の店舗など幅広い店舗が参加しやすいものとなっているか。
		③商品券の作成、販売	商品券の内容は、全市民が利用可能なものになっているか。
			電子商品券の促進に向けた取組が提案されているか。
			電子商品券に代わる商品券の販売方法について、販売所での混乱やトラブル防止策等、円滑に引き渡しができる販売手法が提案されているか。
			商品券の完売に向けて具体的な販売スキームが提案されているか。
			買占め、市民以外の購入、電子商品券と電子商品券に代わる商品券の併用購入を防止するための対策が講じられているか。
		④市民・参加店舗等からの問合せ対応	市民（約320,000人）や参加店舗（目標1,000店舗以上）等からの相談・問合せに対応できる体制（1日の応答率90%以上）となっているか。
		⑤換金・管理業務	参加店舗への換金体制について、参加店舗の負担軽減となる取組が提案されているか。
			売上金の適正管理や換金の不正防止等、管理体制は十分な内容となっているか。
⑥周知・広報業務	全市民に対し、商品券に関する情報が行き届く効果的な広報手法が提案されているか。		
	購入者（購入希望者）に対し、商品券の利用方法を分かりやすく周知するとともに、利用可能店舗を認識しやすい工夫がされているか。		
⑦データ管理及びセキュリティ対策	収集した各種情報のデータ管理、個人情報や店舗情報のセキュリティ対策は行われているか。		
⑧効果測定	本事業による消費喚起や誘発効果、物価高騰対策支援等を分析するために必要なデータ収集、アンケート実施方法について工夫がなされており、適切な効果検証が可能な提案となっているか。		
総合評価	企画提案の内容を踏まえた総合的な評価		
価格	見積書 委託事務費	見積書における委託事務費について評価を行う。	